

令和6年10月11日

「令和6年度 水戸地区高等学校PTA連絡協議会研修会」に参加しました。

10月10日(木)に、ひたちなか市のワークプラザ勝田で開催された「水戸地区高等学校PTA連絡協議会研修会」に参加しました。

「学校、家庭、地域社会の連携を担うPTA活動のあり方 ～青少年の豊かな人間性を培うために～」を研修テーマにして、水戸地区の加盟校23校から約70名のPTA会員が参加しました。那珂高校からは、PTA副会長の菊池様、PTA会計の藤井様、阿内校長、大塚教諭の4名が参加しました。

研修会では、水戸商業高校、勝田工業高校、那珂高校の3校が研究発表をしました。本校は、PTA副会長の菊池様が発表者となって、学校概要、授業のようす、部活動、主な学校行事、六葉祭(文化祭)のPTAの出店、那珂高のPTA事業計画、那珂高入口のハート型花壇などについて、約20分で説明しました。

講演会では、『「グローバル化する日本社会の組織文化に対する指針と展望」～日本企業とグローバルビジネスの最前線から～』を演題にして、株式会社サステナビリティコンサルティングの代表取締役の石川和幸様から約80分の講話をしていただきました。

石川様は、茨城県出身で、長年にわたり企業のサプライチェーンマネジメントの構築、企業改革を支援されてきました。日本におけるサプライチェーンマネジメント、生産管理の第一人者として活躍されています。講話では、日本と欧米では組織の在り方が異なっており、日本の組織の在り方が世界のスピードに柔軟に対応できなくなる可能性があることに危機感をもたれていることなどが述べられました。

今回の研修会では、那珂高校の取り組みを多くの高校に知ってもらう機会になるとともに、他校のようすを聞くことができました。また、PTAの組織の在り方について考える機会となりました。

PTAについては、マスコミでいろいろと話題になることもありますが、那珂高校で学ぶ生徒が充実した高校生活を過ごして、進路実現ができるように、教職員と保護者で協力して取り組んでいきたいと思えます。

保護者のみなさまには、引き続き、那珂高校の教育活動へのご理解とご協力をお願いします。

～那珂高校の発表のようす～

